

2021年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：初期環境調査

調査媒体：水質（ng/L）

地方公共団体：新潟県

調査地点：信濃川下流（新潟市）

調査対象物質	測定値	報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1		
[1] アミオダロン	nd	2.7	3.5
[2-1] イベルメクチンB1a	nd	0.015	0.015
[2-2] イベルメクチンB1b	nd	0.013	0.013
[3] 1,3-ジオキサラン	nd	2,400	2,400
[5] <i>N</i> -(2,3-ジメチルフェニル)アントラニル酸（別名：メフェナム酸）	※0.097	0.094	0.16
[6] ストレプトマイシン	nd	1.1	1.1
[7] 6-ニトロクリセン	nd	0.27	1.0
[8] 2-ヒドロキシ-4-メトキシベンゾフェノン（別名：ベンゾフェノン-3）	nd	0.67	0.67
[11] <i>p</i> -メトキシケイ皮酸2-エチルヘキシル	5.8	3.5	3.5

(注1) nd：不検出

(注2) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値である。